

図書室だより 9月号



令和6年9月13日(金)

第四小学校図書部

【新しい本が仲間入り】

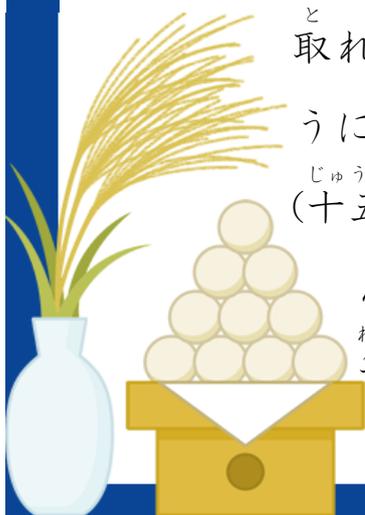
夏休みに本はたくさん読みましたか。2学期が始まり、2週間が経ちました。図書室には、この夏休みにたくさんの新しい本が仲間入りしました。物語や絵本、図鑑などいっぱいです。

2学期もどんどん図書室を利用して、数多くの本と出合ってください。図書室は、「どうして?」「なんで?」という疑問や不思議を解決する場所でもあります。図書室にある本で調べて、ICTに頼らない解決の仕方の良さも感じてみてください。

【「お月見」って何だろう?】

中秋の名月とも呼ばれている十五夜。旧暦の8月15日の夜に見える月のことを指します。すすきやお団子を飾って、月を見るイメージが強いと思います。十五夜が始まったのは平安時代(今から約1200年前)だといわれています。当時の貴族たちは、お酒を飲みながら歌や楽器を楽しんでいたようです。江戸時代(今から約400年前)には農業と結びついた行事となり、サツマイモやサトイモの取れる時期に当たることから「芋名月」とも呼ばれるようになりました。今年は、9月17日(火)が中秋の名月(十五夜)です。ちなみに中秋の名月は満月とは限りません。次回の満月と中秋の名月が重なるのは2030年です。

(参考資料:『国立天文台』HPより)



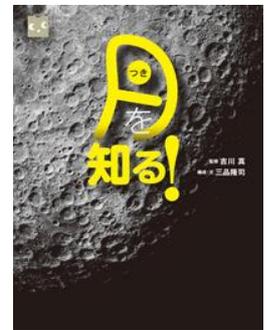
としょしつ つき かんけい ほん
【図書室にある月に関する本】

ほん つきみ きぶん あじ なんさつ
 本でも「お月見」気分を味わってみませんか。ほかにも何冊かあるので、
 きょうみ ひと としょしつ あし はこ さが
 興味のある人は図書室に足を運んで探してみてください。

つき し
「月を知る」

みしな たかし いわさきしよてん
 三品 隆 (岩崎書店)

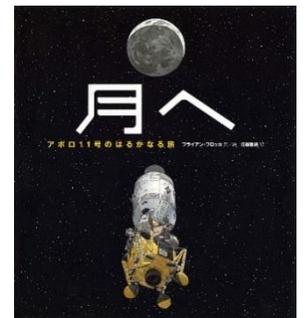
つき きどう にっしょく げっしょく しやうたい つき ないぶ
 月の軌道、日食と月食、クレーターの正体、月の内部、
 げつめん なぞ てんたい つき しゃしん かいせつ
 月面の謎など天体としての月の写真やイラストで解説。
 つき でんせつ ぶんか つき うちゅうかいほつ ふ
 月にまつわる伝説や文化、月をめぐる宇宙開発にも触れている。



つき
「月へ」

かいていしゃ
 ブライアン フロッカ (偕成社)

とくべつ ぶく み にん おとこ
 特別にあつらえた服にぴったりと身をつつんだ3人の男
 たち。彼らは宇宙へと飛び出していく。1969年にアメリ
 か フロリダ州 から発射されたアポロ11号に乗って、人
 りんが初めて月に降り立つまでの軌跡を描く。



「つきのうさぎ」

きん ほししゃ
 いもと ようこ (金の星社)

くうぶく たお ろうじん み
 空腹で倒れた老人を見つけた、さるときつねとうさぎ。
 た もの さが い なに み
 食べ物を探しに行くも何も見つけられなかったうさぎは
 ゆうき こうどう で じゅうごや ゆらい かか ぎょうじえほん
 勇気ある行動に出る。十五夜の由来に関わる行事絵本。



つき
「月にトンジル」

さとう しよぼう
 佐藤 まどか (あかね書房)

トール、ダイキ、シュン、マチは「テツヨン」と呼び合
 う仲良し4人組。ある日、ムードメーカーのダイキが引
 こ越すことになった。トールはテツヨンの友情は変わらない
 とい信じていたのだが…友情の変化を描いた成長物語。

